

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会
2012年度研究会運営委員会 第4回研修会担当者会議議事録

日時：2012年9月27日(木) 14:15～15:00、17:30～18:30
場所：愛知大学名古屋図書館1階ディスカッションルーム
出席者：蓑島(中部大学)、加藤(愛知工業大学)、峯野(東海学園大学)、
中田(名古屋学院大学)、中島(豊橋創造大学) 敬称略(以下同)
欠席者：島田(愛知大学)
記録：中島(豊橋創造大学)

議題 —2012年度実務担当者研修会について—

1. 決算報告

蓑島委員長より、資料に基づき実務担当者研修会の会計報告があった。

当初予算よりも残額が多くなった主な理由として、研修会参加者が予定よりも増えたこと、会場施設の配慮等により費用が安価で済んだことが説明された。

2. アンケート結果について

加藤委員より、資料に基づき参加者アンケートの集計結果報告があった。

改善点の指摘も若干あったものの、回答率も高く全体としては概ね好評であったことが確認され、講師をはじめ関係者には、各担当を通じてフィードバックを行うこととなった。

3. 反省点・次期申し送り事項等

研修会担当の各委員より意見が述べられ、次期への申し送りをすることとなった。

主な内容は、以下のとおり。

- ・分科会等、当日の運営(例えば進行・記録等)については、研修会担当以外の運営委員にも依頼するのが望ましい。
- ・研修会の目標(ゴール)として何を設定するのか(図書館の底上げに繋がるもの?あるいは個人のスキルアップのみ?)を明確にした研修が必要ではないか。
- ・研修プログラムは、多少の余裕を持たせた方がよいのではないか。
- ・委員長は全体統括として、研修会運営担当には他の委員を充てた方がよい。

4. 研究会報告・「館灯」原稿について

加藤委員をはじめ各担当より、資料に基づき説明があった。

種々論議の結果、「館灯」原稿の構成等については前回(第49号)に準拠することとなり、全体会における各ワーキング報告の質疑応答はテープ起こしを行うこととなった。

なお、第2回研究会での報告については、「館灯」原稿をベースに峯野委員が行う予定。

<追記>

5. その他

研究会運営委員会終了後、ウェブサイト担当の石田委員をオブザーバーとして、実務担当者研修会専用ウェブページに関する協議を行った。

コンテンツ提供の速報性および利便性に鑑み、今回も専用ページ作成の方向で検討を行った結果、メンテナンスが容易な CGI によるテンプレート作成を石田委員に依頼することとなった。

以上